

「第12回中国・北東アジア博覧会」の「日本館」開設による 日本PR活動（中国・瀋陽）

在瀋陽総領事館

開催日： 令和 元年 8月23日～27日

場 所： 長春国際会議展示センター

主催（共催）： 在瀋陽日本国総領事館

協力／参加企業・自治体： 三菱ケミカル（株）、日本製紙（株）、新潟県中小企業（株）武田金型製作所、（株）テーエム、（株）ホリエ、全日本空輸（株）、秋田県、岩手県、福島県、宮城県、新潟県、富山県、愛媛県、鳥取県、J N T O

【概要】

● 中国政府（商務部、国家発展改革委員会、中国国際貿易促進委員会、吉林省人民政府）が2年毎に吉林省長春市で開催する北東アジア6カ国（日本、中国、韓国、ロシア、モンゴル、北朝鮮）の総合博覧会。我が国からは関芳弘・経済産業副大臣、中国からは胡春華・国務院副総理をはじめ6カ国の政府要人や吉林省政府要人が参加。今回初めて設置した「北東アジア国家館」エリアに、吉林省政府の要請に応じて「日本館」を開設。

● 展示（①「海洋プラスチックごみ問題」に対する日本の取組、②中小企業の技術力、③生け花、④2020年東京オリンピック・パラリンピック）、日本観光VR体験、日本酒試飲、日本観光PR動画の放映等を実施。

● 新潟県の中小企業による手で触って高精度の技術が実感できる展示、全日空瀋陽支店提供のVRによる富士山、桜の名所等の疑似観光体験、日本酒の試飲等が一般の来訪者に人気を博した。



一般参観の状況



新潟県大連事務所長による県産品の説明